

2009年12月18日

報道関係各位

ブロードメディア株式会社
株式会社サンテレビジョン

「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」を P2P で世界にインターネットライブ配信
～ 『ブロードメディア@CDN P2P powered by PPLive(仮称)』による実証実験 ～

ブロードメディア株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:橋本 太郎)は、株式会社サンテレビジョン(本社:兵庫県神戸市、代表取締役社長:横山 修二、以下 サンテレビジョン)が 2010年1月17日(日)に生中継する「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」のインターネット無料ライブ配信に、『ブロードメディア@CDN P2P powered by PPLive(仮称)』を技術提供いたします。

震災から15年、サンテレビジョンでは、6,434人の犠牲者を追悼するとともに、「震災で生まれた絆」「風化させてはいけない教訓」を、神戸から世界へ発信します。

当社は今後も、P2P による様々なコンテンツ配信サービスが国内外で可能となるように、来春からのサービス実用化に向けて実証実験を重ねてまいります。

■ ライブ配信概要

【配信内容】 東遊園地(神戸市中央区)で行われる「1.17 のつどい」の様様。

午前5時46分を中心とした追悼行事・遺族のインタビューほか。

【配信日時】 2010年1月17日(日) 午前5時30分～午前6時15分

【配信サイト】 ブロードメディア実証実験サイト : <http://www.bmcdn.net/p2p/>

【ビットレート】 約1Mbps(予定)

【配信形式】 Windows Media Video

【注意事項】 今回のライブ配信をご利用するためには、事前に当社が提供する無料のソフトウェアが必要となります。企業内のネットワークなど利用者の通信環境や端末の動作環境によって、視聴できない場合もございます。あらかじめご了承ください。

■ 「阪神淡路大震災 1.17 のつどい」について

【開催日時】 2010年1月17日(日) 5時～21時

【会場】 中央区東遊園地(神戸市役所南側)

詳細は神戸市 HP ページよりご確認ください。

: http://www.city.kobe.lg.jp/safety/hanshinawaji/revival/hanshinawaji/index_menu.html

■ P2P について

「ピアツーピア(peer to peer)」と呼ぶデータ送受信通信方式

ネットワーク上で対等な関係にある端末間を相互に接続してデータのやりとりを行うことで、サーバに負荷をかけることなく、大規模な配信を安定的に行うことができます。

■ サービスについて

『ブロードメディア@CDN P2P powered by PPLive(仮称)』

※PPLiveとは、シナキャスト社が提供する P2P サービスの名称です。

◇ 全国規模での配信、または会員多数のコンテンツホルダー様などに必要とされる、大規模な配信の場合に、配信サーバに負荷をかけることなく、安定的な配信が実現可能です。

◇ ブロードメディアが長年 CDN 事業で培った経験やノウハウと、世界最大規模の P2P 技術が融合することで、従来の放送メディアに比べ、高品質でリーズナブルな価格でライブ配信をご提供いたします。

■ PPLive について

2004年、武漢市にある华中科技大学で開発された技術 P2P 技術を利用し、2005年1月からサービスを開始しました。テレビ放送の再送信(ライブ)および VOD に対応し、現在ライブで7万チャンネルを配信しております。クライアントのダウンロードは1億7,500万を突破。最大500万人への同時配信(2008年北京オリンピック)の実績があります。NBA やワールドカップでも200万人への配信実績があり、現在中国で最も利用されているインターネット放送のプラットフォームです。

以上

< CDN サービスに関するお問い合わせ先 >

ブロードメディア株式会社 技術サービス本部

Tel:03-6439-3744

< 配信に関するお問い合わせ先 >

株式会社サンテレビジョン クロスメディア推進室

Tel:078-303-3108